

<b>A 1 0 1</b>	<h1>研究開発戦略と知的財産</h1>
講座レベル ★★	研究開発戦略に対応した知的財産の活用を学ぶ 研究開発における知的財産による攻めと守りのバランスを知る
講師	八巻 隆博 (日本パテントデータサービス株式会社 部長、元 住友金属工業株式会社 知的財産部長)
日程・場所	東京会場
	7月3日(木)、11月6日(木)、2026年2月4日(水)
時間	半日間 (13:30~16:30)
アクセス	<a href="https://www.jpds.co.jp/company/access.html">https://www.jpds.co.jp/company/access.html</a>
定員	東京会場：24名 (先着順申し込み)
受講料	18,000円 (税込 19,800円)
対象	研究開発を企画される方、研究開発者、およびそれに準じる方。
<b>内容</b>	
<p>研究開発戦略に対応した知的財産活動を学ぶ講座です。研究開発戦略の類型を説明し、類型ごとの知的財産活動の考え方について紹介します。それらの理解を深めるため、知的財産の基礎を復習した後、抵触(侵害)判断と特許性判断の相違について学び、クロスライセンスの考え方についても解説します。本講座を受講する前に特許入門を受講されることを推奨しますが、最低限の基礎知識については簡単に説明いたします。</p>	
<b>プログラム</b>	
<p>1. 研究開発戦略とパターン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦略とは</li> <li>・ 研究開発戦略の類型</li> </ul> <p>2. 戦略策定に必要な知的財産基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知的財産とは</li> <li>・ 特許とは、発明とは</li> <li>・ 権利範囲と侵害判断</li> <li>・ 利用関係とクロスライセンス</li> </ul>	<p>3. 特許情報の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特許公報の読み方</li> <li>・ 特許情報の分析</li> </ul> <p>4. 研究開発戦略に対応した知的財産活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報収集、攻めと守り</li> <li>・ 研究開発戦略の類型ごとの知的財産活動</li> </ul>

## 【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

本会場： URL:<https://www.jpds.co.jp/seminar/application2025.html>

## 【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。

セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

## 【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。